



稜南の風

2学期を終え 新たな年に

今日で2学期が終わりました。1年で最も長い学期でしたが、日々の授業や行事を通して、どの生徒も真剣に学び、自分を鍛え、夢に向かって前進し、「稜南の風」を各方面で吹かせていました。何よりも全員が無事に今日の日を迎えることができたことをうれしく思います。

さて、今日の終業式では、生徒代表として、1年3組の松本寛生さん、なかよし3組2年の澤村ゆうかさん、2年3組の松岡実夢さん、3年1組の山下桜羽さんが、「2学期を振り返って」というテーマで発表しました。どの発表からもやり遂げた充実感と新年にかける思いが伝わってきました。保護者や地域の皆様、来年も稜南中の教育の充実のためにご協力をお願いします。

生徒会新役員任命式

去る12月8日(木)に、次年度の生徒会役員選挙が行われ、22日(木)に正式に任命式が行われました。新たな役員は次のとおりです。

生徒会長 若松 凜太朗さん
副会長 宮崎 芙美さん
〃 田中 優之介さん
書記 田中 彩絵さん
〃 山下 聖人さん



新役員の皆さんには、新たな気持ちで稜南中を引っ張つて行ってほしいと思います。全会員の皆さんの協力もよろしくお願いします。

また、旧役員の皆さん、1年間リーダーとして稜南中をリードしていただきました。特に目安箱を設置して、広く意見を聞いて活動に活かそうと努めてくれました。おかげで、心の通った挨拶が飛び交う学校になったと思います。良き伝統を築いていただき、ありがとうございました。

なお、各委員長については年明けにお知らせします。

感動の合唱 3年2組が 郡音楽会で熱唱！



11月17日(木)に、天草市民センター大ホールに於いて「天草都市小中学校音楽会」が開かれ、稜南中からは、3年2組が出場しました。演奏曲は「手紙～拝啓 十五の君へ」(伴奏高戸愛華さん)と「群青 Azure」(伴奏 濱洲みづきさん)の2曲、指揮は2曲とも山内寅ノ介さんが行いました。生徒たちは約500人の観客を前に美しいハーモニーを響かせていました。講師の藤本尚弘先生からは「各声部のバランスのよさ、一人一人の技能の確かさを感じられ、しっかりとした演奏表現になっていました。」という講評を、中嶋隆光先生からは「曲の作られた背景を十分に理解し、みんなで曲の表現を工夫してきたことが伝わる合唱でした。」という講評をいただきました。この日の感動を心の宝物として一生大切にしてほしいと思います。

なお、それに先だって11月2日(木)に校内合唱コンクールが開かれました。結果は、最優秀金賞が3年2組、金賞が3年1組、2年2組、2年3組、銀賞が2年1組、1年1組、1年2組、1年3組、最優秀指揮者賞 上村璃乃亜さん(2-2)、最優秀伴奏者賞 田中彩絵(2-2)さんでした。あらためて稜南中の合唱のレベルの高さに圧倒されました。

校訓(稜南魂スピリット): 自主 感動 創造

学校教育目標:

「郷土・学校・自分に誇りを持ち、心豊かで、賢く、たくましい生徒の育成～“稜南の風”を地域に届けよう～」

高円宮杯英語弁論大会 池田こはくさん 全国大会出場！



高円宮杯第74回全日本中学校英語弁論大会(読売新聞社主催)県予選が行われ、2年1組の池田こはくさんが第3位となり、全国大会に出場しました。日本語題は「学校行事の重要性」というタイトルで、体育大会への参加を通して自分自身が成長した経験をもとに、いかに学校行事が重要であるかを認識したという内容でした。原稿づくりから熱心に取り組み、発音やイントネーション等に気を付けながら毎日熱心に練習に取り組んだ成果があらわれたものだと思います。

ぜひ、こはくさんに続く挑戦者もどんどん現れてほしいものです。本当におめでとうございました。

天草未来大橋 瀬戸跨道橋の題字 岡田日我さんが揮毫！

来年2月に完成予定の第二瀬戸大橋「天草未来大橋」の上島側の連絡橋「瀬戸跨道橋」のひらがなの題字の揮毫者に2年3組の岡田日我さんが選ばれ、下記のような作品に仕上りました。秋の郡文化展の特選者の中から天草市の担当者によって岡田さんが揮毫者に選ばれたそうです。

日我さんは「橋がある限りずっと残る表示板なので、何度も何度も練習してようやく納得のいく作品に仕上りました。」と述べていました。橋の完成が楽しみです。

↓ 上島側の瀬戸跨道橋



せどこうきょう

↑ 岡田日我さん揮毫